



安曇野

安曇野屋敷林フォーラム 2026



2/21(土)

13:30~16:30

参加無料

穂高交流学习センター
みらい

パネル展 2/14~2/21

開会 13:30~13:40

第1部 基調講演 13:40~14:40

講師 金田 章裕 氏 テーマ「**散村と屋敷林**」

休憩 14:40~14:50

第2部 パネルディスカッション 14:50~16:30

テーマ「**安曇野の民家と屋敷林を考える**」

コーディネーター

宮崎 崇徳 氏 (NPO法人 安曇野ふるさとづくり応援団事務局長)

アドバイザー

金田 章裕 氏 (京都大学名誉教授)

パネリスト

中沢 倫明 氏 (屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト メンバー)

望月 彰 氏 (NEXT安曇野副代表)

近藤 正雄 氏 (安曇野市緑化協会 会長)

場々 洋介 氏 (屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト リーダー)

主
共
後

催: 屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト

催: NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団

援: 長野県 安曇野市 安曇野市教育委員会 松本地域景観協議会

松本地域景観育成サポーター運営会議 安曇野環境市民ネットワーク
(公社)長野県建築士会 信濃毎日新聞社 市民タイムス あづみ野テレビ

問 合 せ: 屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト事務局

安曇野市商工観光スポーツ部観光課 Tel. 0263-71-2053

講師 金田 章裕 氏

砺波市立砺波散居村地域研究所所長
京都大学名誉教授

【著作】

『景観からよむ日本の歴史』、『古地図
で見る京都』、『なぜ、日本には碁盤目
の土地が多いのか』など多数



【会場案内図】



「屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト」は、県の景観育成サポーターとして屋敷林の保全活動等を行ってきた市民有志が中心となり、2008年5月に設立されました。単なる屋敷林の保全ではなく、屋敷林を含む歴史的なまちなみを生かしたまちづくりをめざして、県の景観育成サポーターや建築士会等と連携して活動しています。



安曇野屋敷林フォーラム

安曇野の屋敷林や歴史・文化について市民への理解を深めるため、その現状や課題、保全・活用等の先進地事例紹介等を行う「屋敷林フォーラム」を開催。

2009年10月の第1回フォーラムは「屋敷林サミット」と称し、砺波市と武蔵野市の関係者を交えての全国フォーラムとして開催。以後、毎年市内でタイムリーなテーマを設定し開催。2026年で16回目。



屋敷林サポーター

幅広い市民と共に屋敷林の景観を保全していくため、2011年10月から「安曇野屋敷林サポーター」を募集。

- ・会員制（年会費2000円）
- ・会費は創設予定の基金準備金として積立て
- ・「安曇野の屋敷林」・「屋敷林マップ」を提供
- ・「サポーター通信」の発行

情報発信（冊子・マップの発行）

安曇野の47ヶ所の屋敷林についてまとめた冊子「安曇野の屋敷林」（2011年3月発行）と「安曇野屋敷林マップ」を作成。



落ち葉拾いボランティア

2013年11月より屋敷林の保全・継承を支援する目的で屋敷林サポーター参加で、屋敷林の秋の落ち葉拾いをお手伝いする活動を展開。



NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団

azumino-furusato.com

NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団は、Iターン者と地域住民が交流を深め、地域の自然・文化・風土を大切にしたいふるさとづくりに取り組んでいます。会員の約半数はIターン者で、「ふるさとウォッチング」などの地域の魅力の再発見、「案内人の教室」等の地域ガイド育成、「安曇野ふるさと遺産」等の景観まちづくり、子ども達への地域探究学習を支援する「ふるさと探究」活動を行っています。



? ふるさと探究 安曇野

～子ども達の探究学習支援～

子どもの自主性を尊重し、フィールドで体験しながら繰り返す。



「ふるさと探究安曇野」とは、安曇野の歴史文化景観遺産の存在や成り立ち等をNPO法人安曇野ふるさとづくり応援団が様々な主体との協働のもと、子どもたちに伝えていく仕組みづくりにつなげていくことを目指した取り組みです。

主に小中学生を対象にフィールドワークを主体とした探究的な学習講座の運営を行っています。また、2024年からは信州大学や地域住民、安曇野市教育委員会等と連携し運営の協力者の確保・育成、探究活動の普及にも取り組んでいます。

◆子ども達の学びへの学生の支援



謎解きワーク



ぬかくど体験

◆様々な主体と連携した担い手育成



教員向け研修

(安曇野市教育委員会、あづみの公園との連携)



ジュニアリーダー養成講座